

モニタリングレポート(令和5年度)			
施設名	合川コミュニティセンター		
施設所在地	鈴鹿市長法寺町1776番地		
指定管理者	合川コミュニティセンター運営委員会		
施設担当課	地域協働課	問合せ先	059-382-8695
モニタリングの実施方針・方法等	施設の管理運営状況については、月次報告書、業務日誌、年度事業報告書、現地調査、指定管理者へのヒアリング等により確認した。		

1 運営状況

1-1 施設の運営状況

項目	計画値	実績値	計画比
開館日数	306日	308日	2日
開館時間	2,142時間	3,696時間	1,554時間
利用者数	5,539人	5,480人	▲59人
平均利用者数(/日)	17.8人	施設稼働率	100.7%

1-2 目標の達成状況の推移

・施設におけるの条例上開館すべき日数の目標

	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	合計
目標値	306	—	—	—	—	—
実績値	308	—	—	—	—	—
差	2	—	—	—	—	—

【運営状況に関するコメント】

利用者数はそれほど多くないが、高齢者の占める割合は高い。施設面では、老朽化が激しく、LED化も進んでおらず、大規模修繕が必要になってくるため、市と協力し合い必要な修繕を行いながら、適切に維持管理をしていくことが求められている。

2 事業収支

2-1 指定管理料に係る収支状況

項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)
指定管理料	1,600,000	1,600,000	0
前期繰越金	458,087	458,087	0
その他収入	3	5	2
収入計	2,058,090	2,058,092	2
人件費	1,030,000	1,030,000	0
管理費	1,028,090	754,770	▲ 273,320
旅費交通費	0	0	0
消耗品費	130,000	67,056	▲ 62,944
燃料費	0	0	0
印刷製本費	0	0	0
修繕費	200,000	8,690	▲ 191,310
通信運搬費	50,000	34,576	▲ 15,424
受信料	20,000	13,650	▲ 6,350
手数料	0	0	0
保険料	10,000	5,000	▲ 5,000
委託費	120,000	107,670	▲ 12,330
賃借料	70,000	66,000	▲ 4,000
備品購入費	400,000	452,128	52,128
事業費	20,000	0	▲ 20,000
その他支出	8,090	0	▲ 8,090
支出計	2,058,090	1,784,770	▲ 273,320
収支	0	273,322	273,322

2-2 自主事業収入に係る収支状況

項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)
自主事業収入	—	—	—
収入計	—	—	—
自主事業経費	—	—	—
支出計	—	—	—
収支	—	—	—

2-3 使用料収入実績

項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)
実績額	—	—	—

【事業収支に関するコメント】

物価上昇や管理費が高騰するなか、一定数の利用者はあったものの、支出は令和4年度と比べて増大しなかった。繰越金も多く、経済的かつ効果的な管理運営がなされたものと認められる。

3 業務内容

3-1 協定書, 仕様書, 事業計画書に定める業務の履行状況

評価項目	評価	所見
公の施設の管理者としての理解, 姿勢 : 良・可・否の3段階で評価		
公民連携に対する理解と姿勢	良	公の施設の管理者として責任感を持って業務に従事し、コンプライアンスを遵守し、模範的な管理をしている。
施設に対する理解	良	
コンプライアンス, 環境配慮に対する意識, 理解	良	
業務の履行確認 : 可・否の2段階で評価		
施設運営の状況		
管理運営の実施体制	良	管理体制や施設の使用に関する業務の状況、トラブルに対する対応など、問題無く行われている。
施設運営の実績	良	
施設の使用に関する業務の状況	良	
苦情・トラブルへの対応	良	
施設の維持管理状況		
保守・点検・各種設備等の管理業務	良	保守・点検などの管理業務や清掃、備品の管理状況等について、問題無く管理されている。
清掃, 植栽等及び廃棄物処理の状況	良	
備品の管理状況	良	
修繕の状況	良	
事業の実施状況		
指定業務内の事業の実施状況	良	利用者は多くないが、丁寧に対応している。地域住民に対する貸館業務であるため、企画提案事業や自主事業は特に無い。
企画提案事業の実施状況	—	
自主事業の実施状況	—	
サービスの質的評価 : 良・可・否の3段階で評価		
サービスレベルの評価		
施設サービス全般(接遇, 情報提供, 周知)	良	利用者向けアンケート結果では、職員に対する印象が良く施設を快適に利用できるなど、高評価が得られており、サービスレベルが高いと判断される。
維持管理業務	良	
運営業務	良	
事業内容の評価		
指定業務内の事業	良	指定業務内の事業が計画通りに実施されており、問題は見受けられない。
企画提案事業	—	
自主事業	—	
業務遂行能力の評価 : 良・可・否の3段階で評価		
指定管理業務に関する収支状況	良	収支計画に対し、決算は妥当なものであり、翌年度への繰越金も十分ある。
指定管理者本体の財務状況	—	
その他の事項に対する評価 : 良・可・否の3段階で評価		
緊急時の対応評価	良	緊急事態は発生しなかったが、消防訓練の実施に熱心に協力してくれる。

【業務内容に対するコメント】

利用者が快適に利用できるよう、親切丁寧な対応を心がけている。利用者数が少ないながらも、地域コミュニティとしての役割を果たしている。

4 総合コメント

【公の施設の管理者としての理解, 姿勢】

公の施設の管理者として、責任を持って業務を遂行している。維持管理費の課題などを理解し、適切な管理運営をしている。

【設置目的達成に資する取組としての的確性, 独創性】

アンケートを年一回実施し、利用者の要望を把握し、サービス向上に努めている。

【適切な業務遂行のための体制, 規律の整備と実行性】

業務遂行にあたり、施設職員が業務を十分理解し、責任体制もしっかり確立されている。個人情報を含む情報については、適切に保管されている。

【経済性】

施設運営の経済性を追求しつつも、利用者に満足度の高いサービスを提供しており、適切な経費の管理が行われている。

【業務遂行能力】

施設職員のコンプライアンスは遵守され、常に利用者の立場を考えたサービスが提供されており、丁寧な対応をしている。

【指定管理者に対する総合コメント】

業務の履行、サービスの質、業務遂行能力に問題は無く、アンケートにおいても、施設に関する満足度は非常に高いため、限られた予算の中で適切な運営ができていると判断できる。

5 施設の課題と対策

高齢者の利用が多く、若年層の利用は少ない。トイレが男女共用であり、またバリアフリーではない場所もあり、施設の老朽化が進んでいる。誰もが利用しやすい施設となるよう工夫や修繕が必要である。

6 施設の方向性

建物が老朽化しておりバリアフリーも十分ではないため、大規模修繕が必要である。そのため、本施設の今後については、公共施設マネジメントに基づく、施設の集約化を視野に入れる必要がある。